

武豊石炭45,000tを碧南JERAに 日最大10tダンプ×45車 3/11~8月末まで海底トンネルを通行

議会には「直前通知」

3月8日午後4時40分、経済建設予算分科会修了直後に、議員メールが入りました。武豊石炭火力発電所はバイオマス爆発火災のため運転休止となりました。

1カ月で石炭が発熱

武豊石炭火力発電所では、火災後10万tの石炭が貯蔵されています。そのうちの半分は4万5千tを、JERA碧南石炭火力発電所に陸上搬送をされています。

石炭は、山積みしていると約1ヶ月で中心から発火するそうです。石炭産地ごとに発火の強弱があり、碧南に搬入するのは、発火しやすい石炭から搬送します。

3/11~8月下旬まで約半年

議会への通知メール送付後、土日を挟んで月曜日の11日には、搬送開始。以後8月下旬まで、日曜、祝日を除く毎日、午前7時から午後7時まで10tダンプで最大日/45車が動きます。

知多中部広域事務組合 火災予防条例では10t越え禁止

衣浦海底トンネルでは、知多中部広域事務組合の「火災予防条例」の33条で石炭は「可燃性固体類」とされ10t以上の搬送には「火気厳禁」などの標記を行うように求めています。

10t以下なら、通行可能とするのでしょうか。基準ギリギリにする抜けようと、するものですか。ストレスなのに、だれもチェックはしません。JERAが石炭の積み込みの時に、計量するだけですか。

原因も再発防止もいまだ未定

バイオマス爆発火災の原因も、再発防止もいまだに明らかになっていません。JERAに副社長と社員4人、大学教授1人の調査委員会では客観性は低い状況です。

証拠物件を、火災場所から移動することは問題あります。

バイオも石炭も扱いにくい物

今回の爆発火災で、明確になったのは、バイオマスは、発酵し温度上昇したら制御不能ということが明らかになっています。

石炭も、発火性など貯蔵困難な「可燃性物質」との認識をしなければなりません。さらに日本一の大量アンモニアとなれば、爆発、漏洩など想定不能な危険物といえるのではないのでしょうか。

アンモニアの実験台はイヤです

JERAは工場間で都合よく石炭の移動を行い、市当局は独自の調査や危険性の検証もなくJERAのいうままに、市民にも情報提供せず半年間の海底トンネル搬送を容認しています。

気候危機だけではない石炭火力発電所も、グリーン・ウオッシュ。見せかけの環境対策のアンモニア混焼も「絶対安全」はありません。

2月23日からアンモニア搬入

市は、日本共産党山口はるみ議員の総括質疑に2月23日から、試験用のタンクにアンモニアの搬入が始まると言いました。長さ3km、直径最大60cmの配管の上には、石炭の搬送コンベアが通っています。だれが「安全」を守るのでしょうか。省エネ再エネ促進で、気候危機打開を」とがんばる日本共産党を、伸ばして一刻も早く進めましょう。

JERAは2023年3月27日のプレスリリースで、積水化学工場とフィルム型ペロブスカイト太陽電池の共同実証実験を開始しています。企業にとっても、再エネを研究実用化をしなければ世界市場からはじかれてしまうことを、多少なりとも認識せざるを得ないのでしよう。

5年連続国保税引上げ、物価高騰の介護保険料引上げに賛成の議員さん

物価高騰の中、国保・介護の負担強化に賛成した議員

議員名	国保税引上げ	介護保険料引上げ	一般会計	議員名	国保税引上げ	介護保険料引上げ	一般会計
山口はるみ(共)	反対	反対	反対	杉浦 文俊	賛成	賛成	賛成
岡本 守正(共)	反対	反対	反対	小池友妃子	賛成	賛成	賛成
大竹 敦子(公)	賛成	賛成	賛成	生田 綱夫	賛成	賛成	賛成
加藤 厚雄(公)	賛成	賛成	賛成	林田 要	賛成	賛成	賛成
小林 晃三	賛成	賛成	賛成	神谷 悟	賛成	賛成	賛成
藤浦 伸介	賛成	賛成	賛成	禰宜田拓治	賛成	賛成	賛成
岩月ひろし	賛成	賛成	賛成	石川 輝彦	賛成	賛成	賛成
生田 充夫	賛成	賛成	賛成	沓名 宏	賛成	賛成	賛成
磯貝 忠道	賛成	賛成	賛成	鈴木みのり	賛成	賛成	賛成

市民のくらしをどう守るのが問われた3月議会。禰宜田市長は、5年連続国保税引上げ(2022/5千円。2023年/5千円。2024/1万2千円。2025。2026までつづく)。介護保険料引上げ(安城市値下げ。西尾市すえおき)を提案。議会で市民のくらし守れと反対したのは日本共産党だけでした。他の全議員は賛成しました。選挙で審判下しましょう。



衣浦衛生組合 一般質問 ごみ焼却場は公設公営で、用地確保を

3月26日(火) 午前10時から

衣浦衛生組合議会が、3月議会が3月26日(火)午前10時から行なわれます。

高浜市選出の、日本共産党柴口まさひろ議員と、碧南市選出の山口はるみ議員が、一般質問を行います。他の議員はやりません。

ぜひ議会の傍聴にお越しください。

柴口まさひろ議員の質問

1. 2050年カーボンニュートラル実現について

(1) 高浜市環境基本計画(案)にて、2030年度二酸化炭素46%削減。2050年度までに実質ゼロとする目標が掲げられたが、組合としての考え、今後の取り組みについてどう考えるか。

(2) クリーンセンター衣浦における、可燃ごみのここ数年の、紙類等の組成率。および可燃ごみの水分含有率は。これに対する考えは。

(3) 剪定枝について現在の処理方法は。また、水分に対する対応は。

(4) プラスチックや剪定枝等に対する資源化促進への考えは。

(5) 市民のごみ削減、資源ごみの分別等の意識向上が必要となると考えられるが、市民に対してどのような啓発活動を行うのか。

(6) 組合としての地球気候危機打開の対策や資源循環に対する考え、取り組みに関し、今後市民へどのように情報発信を行っていくのか。

山口はるみ議員の質問

1. クリーンセンター衣浦整備構想改定業務委託の進捗は

(1) ごみ焼却場の規模、能力は。

(2) 今後のタイムスケジュールは
(3) 高浜市のごみ処理基本計画に明記された、クリーンセンター衣浦の安定した運転・延命化対応とは。具体的な中身は。
(4) 脱炭素社会に向けた次期ごみ処理施設について

2. サン・ビレッジの活性化策について

(1) 現在の、風呂とプールの利用者について年代別、年度ごと
(2) 今後の拡大策は
(3) 無料券の拡大は
(4) PRの方法は
(5) 産直コーナーの設置
(6) プールと風呂の改修、拡充の計画と用地拡張を。



<http://hekinan.jcpweb.net/>
日本共産党碧南市会議員団のホームページをご覧ください。

日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

大軍拡・大增税許すな
へきなん 19行動
4月19日(金曜日)午前11時~12時
ピアゴ碧南東店
碧南市東浦町6-17 (日進小学校南)

平和なアジア 準備 日本共産党
戦争でなく 対話の 外交を
反戦平和 党をつくって 101年
自民・公明・維新 軍事費43兆円推進
共産党 CAFE コミンカ